

■単元構想シート（使用例）

【指導の形態】		作業学習			【単元名】	カレー皿を作って販売しよう～学校祭販売会～					【対象】	高等部・窯業班(1～3学年) 8名 (紙面は4名を例示)					【担当】	●●●●(T1)、○○○○、□□□□、△△△△													
単元の目標		・準備や後片付け、自分の工程に最後まで取り組む。 ・隣の工程に依頼の声掛けをしたり報告をしったりするなど、周りの人と一緒に作業をする。 ・販売会で取り組んでみたい係を選び、最後まで取り組む。																													
評価の視点		【知識・技能】 ・どうすれば(どうなれば)出来栄が良くなるのか分かる。 ・どうすれば(どうなれば)出来栄が良くなるのかわかり、材料の量・長さ・大きさを調整する。 ・やりやすい方法が分かり、作業効率が上がる。					【思考・判断・表現力等】 ・良い状態・状況と良くない状態・状況(きず、布のしわ、巻き糸のほぐれなど)を判断する。 ・仲間と話し合ったり、確認したりして活動する。 ・前回の振り返りや教師に指摘されたことを次の目標に生かして、取り組む。 ・ミスに気付いて、報告する。					【学びに向かう力、人間性等】 ・出来栄良く仕上げることを考えながら(製品になることを意識しながら)取り組む。 ・仲間や教師と励まし合ったり、確認したり、相談したりしながら一緒に取り組む。 ・自分の活動を振り返る。																			
期間・時数		8月17日～8月18日(5時間)					8月19日～11月6日(99時間)					8月19日～11月6日(6時間)					11月7日～11月7日(2時間)					11月11日～11月13日(8時間)									
小単元名		オリエンテーション					陶芸製品作り、仕上げ作業					販売準備					販売会					販売会事後学習									
生徒名		主な学習活動					各教科等の内容					主な学習活動					各教科等の内容					主な学習活動					各教科等の内容				
Aさん(1年・女)	単元1の振り返り 担当決め 目標決め 日程の確認	国語	130	142	150	【共通】 作業着の着替え、ミーティング(始め、終わり)、作業内容確認、道具の準備、片付け、掃除、日誌記入、作業班集会  【担当作業・係】 タタラ機、割り方、クラッシュャー、土練機、マット掃除	国語	42	80	108	130	150	ちらし作り ポスター作り 値札付け 在庫管理	国語	108	110	161	176	販売会準備 販売活動	国語	161	172	アンケートの回収とまとめ 写真等での振り返り 売上計算 発表準備 作業班集会 大掃除、片付け	国語	161	176	195				
		社会					社会	82				社会		31			社会	31				社会		176	195						
		数学	110				数学	54	127			数学		54	162		数学	54		162		数学		54	162	222					
		理科					理科					理科					理科					理科									
		音楽					音楽					音楽					音楽					音楽									
		美術					美術					美術					美術					美術									
		保健					保健					保健					保健					保健									
		職業	43	45			職業	45	47	49	55	63		職業	45			職業		43	47			職業	47	59					
		家庭	78				家庭	78				家庭		78			家庭					家庭									
		外国					外国					外国					外国					外国									
情報				情報					情報	21	27		情報				情報														
特活				特活					特活				特活				特活														
自活	6	24		自活	6	24			自活				自活	6	24		自活	6	24												
道徳	40			道徳	40				道徳	40			道徳				道徳	40													
Bさん(2年・女)	単元1の振り返り 担当決め 目標決め 日程の確認	国語	130	142	150	国語	42	80	108	130	150	ちらし作り ポスター作り 値札付け 在庫管理	国語	108	110	161	176	販売会準備 販売活動	国語	161	172	アンケートの回収とまとめ 写真等での振り返り 売上計算 発表準備 作業班集会 大掃除、片付け	国語	161	176	195					
		社会				社会	82				社会		31			社会	31				社会		176	195							
		数学	110			数学	54	127			数学		54	162		数学	54		162		数学		54	162	222						
		理科				理科					理科					理科					理科										
		音楽				音楽					音楽					音楽					音楽										
		美術				美術					美術					美術					美術										
		保健				保健					保健					保健					保健										
		職業	43	45		職業	45	47	49	55	63		職業	45			職業		43	47			職業	47	59						
		家庭	78			家庭	78				家庭		78			家庭					家庭										
		外国				外国					外国					外国					外国										
情報				情報					情報	21	27		情報				情報														
特活				特活					特活				特活				特活														
自活	49			自活	49				自活	49			自活	49			自活	49													
道徳	22	24		道徳	22	24			道徳	22	24		道徳	22	24		道徳	22	24												
Cさん(3年・男)	単元1の振り返り 担当決め 目標決め 日程の確認	国語	130	142	150	国語	42	80	108	130	150	ちらし作り ポスター作り 値札付け 在庫管理	国語	108	110	161	176	販売会準備 販売活動	国語	161	172	アンケートの回収とまとめ 写真等での振り返り 売上計算 発表準備 作業班集会 大掃除、片付け	国語	161	176	195					
		社会				社会	82				社会		31			社会	31				社会		176	195							
		数学	110			数学	54	127			数学		54	162		数学	54		162		数学		54	162	222						
		理科				理科					理科					理科					理科										
		音楽				音楽					音楽					音楽					音楽										
		美術				美術					美術					美術					美術										
		保健				保健					保健					保健					保健										
		職業	43	45		職業	45	47	49	55	63		職業	45			職業		43	47			職業	47	59						
		家庭	78			家庭	78				家庭		78			家庭					家庭										
		外国				外国					外国					外国					外国										
情報				情報					情報	21	27		情報				情報														
特活				特活					特活				特活				特活														
自活	19			自活	19				自活	19			自活	19			自活	19													
道徳	27			道徳	27				道徳	27			道徳	27			道徳	27													
Dさん(1年・女)	単元1の振り返り 担当決め 目標決め 日程の確認	国語	130	142	150	国語	42	80	108	130	150	ちらし作り ポスター作り 値札付け 在庫管理	国語	108	110	161	176	販売会準備 販売活動	国語	161	172	アンケートの回収とまとめ 写真等での振り返り 売上計算 発表準備 作業班集会 大掃除、片付け	国語	161	176	195					
		社会				社会	82				社会		31			社会	31				社会		176	195							
		数学	110			数学	54	127			数学		54	162		数学	54		162		数学		54	162	222						
		理科				理科					理科					理科					理科										
		音楽				音楽					音楽					音楽					音楽										
		美術				美術					美術					美術					美術										
		保健				保健					保健					保健					保健										
		職業	43	45		職業	45	47	49	55	63		職業	45			職業		43	47			職業	47	59						
		家庭	78			家庭	78				家庭		78			家庭					家庭										
		外国				外国					外国					外国					外国										
情報				情報					情報	21	27		情報				情報														
特活				特活					特活				特活				特活														
自活	15			自活	15				自活	15			自活	15			自活	15													
道徳	11			道徳	11				道徳	11			道徳	11			道徳	11													

単元のテーマ・目標・単元の構成・期間・児童生徒一人一人の学習活動をどのようにするか等を簡潔に記入する。

例えば、Aさんの「ちらし作り」という活動の中に、国語の内容が含まれていると授業者が判断した場合には、「国語」のセルをクリックする。

そうすると、「教科の目標と内容：国語(小・中・高)(別の画面)」の画面に切り替わる。

そこで、該当する内容を選択し、その番号のセルをクリックすると、画面がここに戻り、その番号が表示される。

生徒一人一人に対する「主な学習活動」を構想する際に、その活動がどのような「各教科等の内容」(各教科における資質・能力の育成)に関連しているかを確認する。

「単元構想シート」(各学部ごとの様式)について、電子データを配布しております。お問い合わせください。  
 → 研究に関する報告書等 <https://www.edu.iwate-u.ac.jp/kenkyuu-2/>

田淵健・佐々木全・東信之(2019)「各教科等を合わせた指導」を志向する知的障害特別支援学校教員の授業づくりに関する意識。生活中心教育研究,34,65-74.  
 田淵健・佐々木全・東信之・名古屋恒彦・最上一郎(2019)学習指導要領に基づく「各教科等を合わせた指導」の授業づくりの要点。岩手大学大学院教育学研究科研究年報, 4, 205-211.  
 田淵健・佐々木全・東信之・名古屋恒彦・最上一郎(2019)知的障害特別支援学校における「育成を目指す資質・能力」と「各教科等を合わせた指導」の関連—授業づくりの要領の探究として—。岩手大学大学院教育学研究科研究年報, 4, 213-222.  
 田淵健・佐々木全・東信之・阿部大樹・田口ひろみ・中村くみ子・岩崎正紀・藤谷憲司・上濱龍也・最上一郎・名古屋恒彦(2020)育成を目指す資質・能力を踏まえた「各教科等を合わせた指導」の授業づくりの要領—特別支援学校の小学部におけるアクション・リサーチによる開発の試み—。岩手大学教育学部プロジェクト推進支援事業教育実践研究論文集, 7, 135-140.  
 田淵健・佐々木全・東信之(2021)「各教科等を合わせた指導」における育成を目指す資質・能力を踏まえた授業づくり。岩手大学大学院教育学研究科研究年報, (印刷中)。  
 田淵健・原田孝祐・佐々木尚子・大森響生・中村くみ子・藤谷憲司・高橋幸・本間清香・細川絵里加・佐藤佑哉・小原一志・東信之・佐々木全(2021)育成を目指す資質・能力を踏まえた「各教科等を合わせた指導」の授業づくりの要領(2)—知的障害特別支援学校中学部・高等部を対象とした「単元構想シート」—。岩手大学教育学部プロジェクト推進支援事業教育実践研究論文集, (印刷中)。

## 「単元構想シート」に関する教員研修承ります。

「単元構想シート」を用いた、各教科等を合わせた指導と、各教科等の内容をつなぎ、単元計画を立てることを、演習する教員研修を承ります。

2~3名のグループごとに、担当する授業や子どものことを思い浮かべながら、和気藹々としたグループワークにて実施します。お気軽に相談ください。

【お問い合わせ窓口】  
 岩手大学大学院教育学研究科  
 佐々木全  
 TEL&FAX:019-621-6654  
 E-mail: zensky@iwate-u.ac.jp

実は、単元構想シートを作成した後に、個別の指導計画の作成にもつながる仕組みがあります。

単元構想シートを使うと、普段の取り組みにたくさんの教科等の内容が関わっていることが確認できて、安心しました。

単元構想シートを使用していると、学習指導要領で示されていく各教科等の内容が、頭の中にどんどん入ってきます！

実際に使用した先生方の声です。

**岩手大学教育学部プロジェクト推進支援事業**

岩手大学教育学部では、学部の重点課題について学部と附属校園が連携・共同して研究を推進することを目的として教育学部プロジェクト推進支援事業(学部GP)を実施しており、その成果を論文集として発行しています。

【キーワード】ICT教育、理数教育、外国語教育、学校安全学、復興教育、学力向上、幼小連携、主体的・対話的で深い学び、特別支援教育、道徳教育、小規模・複式教育、など

**約150編の実践研究論文を掲載(無料で閲覧・保存可能！)**

～ 最新号(2020年、第7巻)に掲載の実践研究論文の例 ～

- (附属幼稚園)
  - 跳び箱運動に発展させるための幼稚園教育における運動遊びプログラムの開発
- (附属小学校)
  - 小学校外国語科・外国語活動におけるCLILの充実
  - 総合的な学習の時間を中心としたグローバル人材を育成する通年単元構想
- (附属中学校)
  - 数学指導におけるジグソー法を活用したアクティブ・ラーニングの授業展開
  - 中学校社会科地理的分野における防災学習に関する検討
- (附属特別支援学校)
  - 児童生徒一人一人が今、主体的に活動できる授業づくり

など多数掲載

詳しくはWEBで！(スマートフォンの場合はQRコードを読み取ってください)

岩手大学教育学部GP 検索

【問い合わせ】岩手大学教育学部事務室 TEL:019-621-6505

# 知的障害特別支援学校における各教科等を合わせた指導と各教科等の内容をつなぐ『単元構想シート』

特別支援教育の道具箱の道具箱 [toolbox]

# 3 単元構想シート 2021.3.31.

● 特別支援教育の道具箱 [toolbox] とは、特別支援教育の取り組みを支えるツールを紹介するものです。  
 ● 本内容は、岩手大学教育学部附属特別支援学校、岩手大学大学院教育学研究科教職実践専攻(特別支援教育力開発プログラム)によって開発されました。また、いわて子ども主体の知的障害教育を学ぶ会の協力を得ました。

■ 課題と必要 [needs]

知的障害教育において伝統的に実施されてきた「各教科等を合わせた指導」は、学校教育法施行規則第130条第2項を根拠とし、遊びの指導、生活単元学習、作業学習として教育課程の中心に置かれてきました。

特別支援学校小学部・中学部学習指導要領(平成29年4月告示)及び特別支援学校高等部学習指導要領(平成31年4月告示)には、知的障害者を対象として、各教科等の内容の一部又は全部を合わせて指導を行う場合に、各教科等の内容を基にした指導内容の設定し、授業時数を定めることが規定されました。

したがって、これを踏まえた授業づくりの実際的な要領が必要です。その中心的な内容は、各教科等を合わせた指導と、各教科等の内容の関連を明示的に示すための方法であり、実効性と効率性のある方法が必要であると考えられました。

そこで、「単元構想シート」を開発しました。これは用いるデータや様式をデジタル化し、Microsoft Excel®による操作を可能にしました。操作方法は簡単です。パソコンの画面上で「各教科の内容の一覧」と「単元構想シート」を往還しながら、単元の活動において、関連のある各教科等の内容について、付されている番号をクリックすると、その番号が「単元構想シート」に表示されていきます。

そもそも「単元構想シート」は、授業づくりの一プロセスを担うものでありますので、「各教科等を合わせた指導における授業づくりの要領」のフローに基づいて使用されることが肝要です。ここでは、6つの「要点」、9つの「手順」及びそれに対応する「視点・留意点等」、根拠となる資料及び使用するツールを一覧ししています。このうち、「単元構想シート」の作成は、「手順」における「③単元全体計画の作成」「④各教科等の目標・内容

表1 各教科等を合わせた指導における授業づくりの要領

要点	手順(授業者の作業)	視点・留意点等	資料・ツール
1 知的障害のある児童生徒の学習上の特性を踏まえる	① 理解または確認	●「抽象的な内容の指導よりも、実際的な生活場面の中で、具体的に思考や判断、表現できるようにする指導が効果的」等を踏まえる。	『特別支援学校学習指導要領解説総則等編』
2 知的障害者である児童生徒の教育的対応の基本を踏まえる	② 理解または確認	●「生活に結びついた具体的な活動を学習活動の中心に据え、実際的な状況下で指導する」等を踏まえる。	『特別支援学校学習指導要領解説総則等編』
3 子ども(知的障害者である児童生徒)の生活に即した具体的な活動を構想する	③ 単元の全体計画の作成(テーマ※単元名、目標※資質・能力、日程、活動内容、分担等を単元構想シートに記入)	●子どもの実態を踏まえる。(前単元の様子等から) ●学校教育目標、学部教育目標において示されている育成を目指す資質・能力を踏まえる。 ●年度はじめに作成した個別の指導計画の目標を踏まえる。 ●各教科等を合わせた指導に関する各留意事項を踏まえる。	『特別支援学校学習指導要領解説各教科等編』 『学校経営計画』 『個別の指導計画』 『単元構想シート』
4 各教科等を合わせた指導に関する各留意事項を踏まえ、具体的な活動中に含まれる各教科等で育成を目指す資質・能力を明確にし、各教科等を合わせた指導を計画・実践する	④ 各教科等の目標・内容(資質・能力)との関連をチェック(構想シート)	●単元全体を通して各教科等の資質・能力がどのように関連するか全体像をイメージする	『特別支援学校学習指導要領解説』 『単元構想シート』
5 各教科の目標に準拠した評価の観点による学習評価を行う	⑤ 単元における個別の指導計画の作成(個別の目標、支援の計画)	●子どもの実態を踏まえる。(前単元の様子等から) ●学校教育目標、学部教育目標において示されている育成を目指す資質・能力を踏まえる。 ●年度はじめに作成した個別の指導計画の目標を踏まえる。 ●授業者間による共通理解(目標と手立て)を図る。	『個別の指導計画』 『単元における個別の指導計画』
6 カリキュラム・マネジメントの視点に基づいたPDCAサイクルで授業改善を行う	⑥ (単元における個別の指導計画にチェック)	●個別の教育的ニーズに応じた、実際の生活上必要となる各教科の目標と内容の配列であるかを確認する。 ●個別の目標に各教科等の資質・能力の育成が踏まえられているかを確認する。	『単元における個別の指導計画』
	⑦ 単元構想シート、単元における個別の指導計画に基づく授業実践	●授業者間による日々の授業改善(手立ての工夫等)を行う。	『単元における個別の指導計画』
	⑧ 単元における個別の指導計画における評価の記述	●授業者間による共通理解の場を設ける。 ●関連する各教科の目標・内容を踏まえた記述となっているかを確認する。 ●必要に応じて各教科等に分けて評価を行う。	『単元における個別の指導計画』
	⑨ 授業についての評価、改善の話合い(単元終了後、学期末、年度末等)	●単元の内容、配列等、学習指導要領解説における留意点を視点として授業評価を行う。 ●他の教科等との関連から教育課程の在り方を検討する。	『単元構想シート』 『単元における個別の指導計画』 『年間指導計画』 『教育課程』 『学校教育目標』